

猿沢地区振興会だより

発行元
〒029-0431
大東町猿沢字板倉 57-1
(猿沢市民センター内)
猿沢地区振興会

まちづくり委員会

Ⅱ 方向性を明確に Ⅱ

猿沢まちづくり計画書を基に事業実施計画の内容について、月に1回話し合いを行っている第6回まちづくり委員会を5月11日に開催しました。

このまちづくり委員会は、昨年11月に振興会から委嘱された24名の委員さんによって構成されており、計画書の具体的な取り組みについて3グループにわかれ、猿沢に必要な事業についてワークショップを行っています。

この日の委員会で、ワークショップで話し合った課題に対して誰が、どのように取り組むのか、また、話し合いで提案された内容をどのように地区民で手掛けていったら良いのか、という内容について意見交換をしました。

委員さんからは「振興会と委員会の関係の見直し、専門的知識のある各種団体との関わり方を明確にする必要がある」という意見が出されました。

先進地視察研修

また6月22日に開催した第7回のまちづくり委員会は、委員さんからの、まちづくり先進地の視察をしたいという提案から計画された「紫波町オガールプラザ」と盛岡市の「NPO法人もりおかユースポート」へ委員7名が参加し視察研修を行いました。

初めに視察したオガール紫波は、公民連携によるまちづくりを実施しており、「百年後の子どもたちのためによりよい紫波を」をテーマに掲げ、町の資源の有効活用に取り組み、循環型のまちづくりを行っています。

研修を担当した紫波みらい研究所の橋浦さんは「まちづくりを進めていくうえで、特化したものを作ることで、面白い人を集めること、キーマンとなる

人の存在は重要である。」と話していました。



紫波町内の木材を利用し、町内の大工さんが建設した施設。町内での経済循環を図っています。

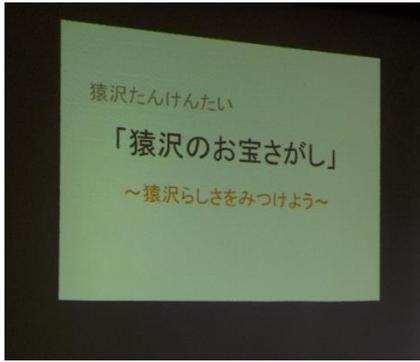
子ども・地域よりあい広場 わっこの家

次に視察したNPO法人もりおかユースポートが取り組んでいる「わっこの家」は、空き家を改修して、子ども達の安全な居場所づくりと、住民が気軽に利用し交流できる場の提供を行っています。

実施していた事業は、朝食をとらずに登校する子どもや住民に、週に1回朝食を無料提供するサービス、元教員や相談支援員などが、ボランティアで見守りと学習支援を行うサービスなど、生活や家庭環境に問題を抱えている子ども達を地域の方々と一緒にサポートする取り組みでした。

研修に参加した委員さんは「資源を活用した環境に優しいオガールの発想や取り組みはとても参考になった」「地域で子どもを育てるといつみんなの意識改革が大事だと感じた」と感想を話し、「猿沢でも気軽に利用することができて、交流できる場所を作りたい」と、今後の取り組みについて話していました。

猿沢たんけんたい 振興会を訪問



猿沢小学校3年生の児童11名が、授業の一環「猿沢たんけんたい」で振興会の視察にきました。

振興会といえば、猿沢のお宝をいっぱい知っている☆ということで、子ども達に残したい猿沢のお宝を、パワーポイントで紹介しました。



子ども達の視察には大きな目的があり「猿沢羊羹について話を聞きたい」ということでした。この日、羊羹の試作をしていた主婦のみなさんにインタビュー！と思いきや、試食の羊羹ですっかり質問内容を忘れてしまった子ども達。「猿沢羊羹が一番おいしい☆」「おこづかいで絶対買うから早く売ってね」など嬉しい感想を話してくれました。

今後は、猿沢羊羹と猿小3年生のタイアップで、羊羹を通じた猿沢の活性化に取り組んで行く予定です！



☆3年生のみんな！ありがとう☆

人口と世帯数 平成29年6月30日現在 (前月比)				
一関全体	人口	11万9,894人		-114
	男	5万8,111人		-56
	女	6万1,783人		-58
	世帯数	4万6,352世帯		14
大東地域	人口	1万3,950人		-18
	男	6,792人		-12
	女	7,158人		-6
	世帯数	5,082世帯		-3
猿沢地区	人口	1,761人		-2
	男	862人		-1
	女	899人		-1
	世帯数	593世帯		0



暑い日が続いておりますね。各自
治会や各種団体で夏祭りやイベン
トを企画していることと思います。
ぜひ情報をお寄せください。次号の
振興会だより(8月10日発行)で掲
載します☆

募集



猿沢地区振興会

検索



ホームページの検索は
「猿沢地区振興会」
又は「<http://www.sarusawa-yo.jp>」
と入力し検索してください。